

2月の園だより



社会福祉法人作陽保育園
令和5年1月25日発行

吐く息が真っ白になり、雪がちらちら舞い降りても元気いっぱいな子どもたち。子どもたちが楽しみにしている生活発表会も近づき、友だちと協力して、劇あそびや合奏を毎日頑張っています。

まだまだ寒くなりそうですが、なるべく薄着で、手洗いやうがいを丁寧に行いながら、風邪やインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症などの予防に努めましょう。元気に冬を乗り越えましょうね。

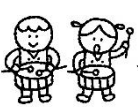
♪第32回津山幼児音楽祭について♪

2月18日(土)に第32回津山幼児音楽祭が、津山文化センターで開催されます。保育園からも白組24名が出演し、合奏を披露いたします。

♪合奏 「アラジンメドレー2023」



「交響曲第9番『新世界』より
第2楽章・第4楽章」



年度末保育について

就学・進級に向けてクラスでのまとめの時期です。子どもたちは、ひとつ大きくなることに期待を持ちながら生活していきます。早寝・早起きを心掛け、朝ごはんをしっかり食べて、決められた登園時刻を守る生活リズムを身につけましょう。翌日の持ち物の準備は、お家でも少しずつお子様と一緒に確認しながら、忘れ物がないよう、準備ができるといいですね。

節分の由来について



立春の前日の日を節分と言い、旧暦の季節の変わり目になります。今ではこの日に豆をまいて邪気をはらい、清める行事が行われています。イワシの頭やひいらぎの木の枝を戸口にさしたりもします。

保育園でも3日に豆まき会を行います。心の中の悪い物を追い出して、すっきりした心で春を迎えましょう。

♪創立70周年記念生活発表会について♪

新型コロナウイルス感染症感染予防のため、下記の日程で2日間に分けて、創立70周年記念生活発表会を行います。

【黄・桃・赤組】

☆日時：令和5年1月28日(土)
午前9時開演

☆会場：作陽保育園 遊戯室

【白・緑組】

☆日時：令和5年2月4日(土)
午前9時開演

☆会場：作陽保育園 遊戯室

【りんご組】

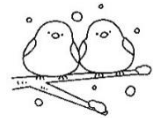
・令和5年1月28日(土)から写真展示を行います。
～新型コロナウイルス感染症対策について～

※各クラス入れ替えで行い、会場に入る前に、消毒・検温・受付をさせていただきます。子どもたちや保護者の皆様の健康と安全を一番に考え、感染対策を十分行って開催したいと思います。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



2月生まれのおともだち

おたんじょうび
おめでとうございます♪♪



「心のページ」 「校長先生の涙」

終戦から七年後、私は高校生になった。創立四年目の新しい学校だったが、校舎は旧兵舎を利用した古い建物だった。新進気鋭の多くの若い先生たちの中で、高齢の校長先生は、白髪で眼鏡をされ、柔和な顔で、すべての生徒をやさしくつつみこむような雰囲気をおられた。名を板垣政参といわれ、医学者でクリスチャンであり、もとジャカルタ医科大学の学長と噂されていた。その校長先生から、一年生の時「一般社会」を習っていた。

ある時、東京裁判の話の折り、先生の眼鏡の奥が一瞬涙で光ったのを生徒達は見逃さなかった。皆の何故だろうという疑問は、今日のようなネット社会ではなかったもので、すぐには分らず、時とともに忘れられていた。その後、少しずつ調べてみると、弟さんに板垣征四郎元陸軍大将がおられ、東京裁判でA級戦犯として処刑されていたことがわかった。A級戦犯の巣鴨プリズンでの生活や処刑執行時のことも分った。

プリズンには花山信勝という東大教授で浄土真宗の僧侶が、教誨師としてたびたび足を運ばれていた。戦犯の中には、仏教に皈依された人もあり、念仏の毎日が送られていた。刑執行が明日と告げられると「国民に対する謝罪、平和の捨石になること、陛下に累が及ばないこと」をいい、喜んで死んでいける、と語ったという。当日、A級戦犯たちは万歳三唱し、監視の米軍将校たちに「ありがとう。お世話になりました」と声をかけた。すると、将校たちは歩みより、握手をした。そうして、笑みを浮かべて念仏しながら刑場に消えたという。この様子を知り、校長先生の涙の謎がとけたように思われた。